

「主な取組」検証票

施策展開	2-(1)-イ	「スポーツアイランド沖縄」の形成	施策	③ スポーツ・レクリエーション環境の整備
			施策の小項目名	○スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実
主な取組	都市基幹公園等の整備			
対応する主な課題	⑤生涯スポーツ・競技スポーツの振興及びスポーツコンベンションを推進するため、様々な機能を有したスポーツ・レクリエーション環境の整備、各種スポーツコンベンションに対応した施設の充実を図る必要がある。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
生涯スポーツ・競技スポーツの振興及びスポーツコンベンションを推進するため、スポーツやレクリエーション活動の場として利用できる総合公園・運動公園等の整備を行う。		H29	H30	R元	R2	R3
		70.4% 整備率				73.7%
実施主体	県、市町村					
担当部課【連絡先】	土木建築部都市公園課 【098-866-2035】					
		総合公園、運動公園等の整備				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名		公園費(社会資本交付金、公共投資交付金)					R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画	
主な財源	実施方法	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	OR2年度	OR3年度
内閣府計上	補助	2,522,266	1,975,156	1,750,947	2,421,359	1,810,528	3,133,778	内閣府計上	スポーツ・レクリエーション活動の場を形成するため、県営の総合公園、運動公園等において用地取得や園路広場施設等の整備を行った。	スポーツ・レクリエーション活動の場を形成するため、県営の総合公園、運動公園等において用地取得や園路広場施設等の整備を行う。
予算事業名		-					R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画	
主な財源	実施方法	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	OR2年度	OR3年度
		-	-	-	-	-	-		スポーツ・レクリエーション活動の場を形成するため、市町村の総合公園、運動公園等において用地取得や園路広場施設等の整備を行った。	スポーツ・レクリエーション活動の場を形成するため、市町村の総合公園、運動公園等において用地取得や園路広場施設等の整備を行う。

活動指標名	整備率(総合公園、運動公園の整備) (%)				R2年度			R2年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
		69.8%	69.9%	70.5%	70.6%	70.6%	71.7%	98.5%	1,810,528	順調
活動指標名	-				R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
活動指標名	-				R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			

(2) これまでの改善案の反映状況

令和2年度の取組改善案	反映状況
・都市基幹公園等の整備については、引き続き公園用地取得に向け、地権者等の同意が得られるよう粘り強く交渉を続けるとともに、市町村を通じて地元自治会、関係者等の協力を得ながら事業を推進する。また、整備の効果が早期に発現できるように部分的な供用開始に取り組む。	・公園用地取得に向け、地権者等の同意が得られるよう粘り強く交渉を続け、市町村を通じて地元自治会、関係者等の協力を得ながら事業を推進することができた。 ・公園整備の効果を早期に発現させるため、一部完成した公園については部分的な供用開始に取り組む、供用面積を増加させた。

## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・公園整備を行うにあたり公園用地の確保が必要となるが、用地取得や物件補償において、事業への理解が得られないことや代替地が確保できない等の理由から、地権者等の同意を得るまでに長期間を要している。

##### ○外部環境の変化

—

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・公園用地の取得に長期間を要することから、地権者等の同意が早期に得られるよう、市町村を通じて地元自治会、関係者等の協力を得ながら事業を推進する必要がある。また、整備の効果を早期に発現させるため、部分的な供用開始も含めた効率的かつ効果的な整備に努める必要がある。

### 4 取組の改善案 (Action)

・都市基幹公園等の整備については、引き続き公園用地取得に向け、地権者等の同意が得られるよう粘り強く交渉を続けるとともに、市町村を通じて地元自治会、関係者等の協力を得ながら事業を推進する。また、整備の効果が早期に発現できるよう部分的な供用開始に取り組む。

「主な取組」検証票

施策展開	2-(1)-イ	「スポーツアイランド沖縄」の形成	施策	③ スポーツ・レクリエーション環境の整備
			施策の小項目名	○スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実
主な取組	がんじゅーどー事業			
対応する主な課題	① 県民の健康の保持増進に向けて、明るく活力に満ちた生きがいのある生涯スポーツ社会を実現することが必要である。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
安全で気軽にウォーキング・ジョギング等に利用しやすい道路空間を形成し、県民の健康づくりを推進する。		H29	H30	R元	R2	R3
		2路線	2路線	1路線		
実施主体	県					
担当部課【連絡先】	土木建築部道路管理課 【098-866-2665】					
		歩道整備				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名							R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画	
主な財源	実施方法	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算見込額	当初予算額	主な財源		
一括交付金(ソフト)	直接実施	158,929	40,086	27,999	121,614	29,326	26,355	一括交付金(ソフト)	○R2年度：安全で気軽にウォーキング・ジョギング等に利用しやすい道路空間を形成し、県民の健康づくりを推進するため、1路線で歩道整備等を実施した。 ○R3年度：安全で気軽にウォーキング・ジョギング等に利用しやすい道路空間を形成し、県民の健康づくりを推進するため、1路線で歩道整備等を実施する。	
予算事業名							R3年度		令和2年度活動内容と令和3年度活動計画	
主な財源	実施方法	H28年度決算額	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算見込額	当初予算額	主な財源		
									○R2年度： ○R3年度：	

活動指標名	歩道整備等				R2年度			R2年度決算見込額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合A/B			
		5路線	2路線	2路線	3路線	1路線	1路線	100.0%	29,326	順調
活動指標名					R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合A/B			
活動指標名					R2年度					
実績値	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合A/B			
(2) これまでの改善案の反映状況										
令和2年度の取組改善案					反映状況					
・モデル路線5箇所内、未完成路線2路線の整備を推進することにより、安全で気軽にウォーキング・ジョギング等に利用しやすい道路空間を形成することで、利用者数、運動距離を増加させ、県民の健康増進を図っていく。					・モデル路線の1つである八重山の石垣浅田線の整備が完了し、残り1路線の整備も進捗していることから、安全で気軽にウォーキング・ジョギング等に利用しやすい道路空間を形成され、利用者数、運動距離を増加させ、県民の健康増進が図られている。					

## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

—

##### ○外部環境の変化

・都道府県別平均寿命の順位で沖縄県は2015年(平成27年)の全国順位が男性36位、女性7位と1985年(昭和60年)を最後に下がり続けており、健康長寿沖縄のイメージが低下している。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・県民が健康づくりを行いやすい環境整備を行うため、モデル路線の整備推進を図る必要がある。

### 4 取組の改善案 (Action)

・モデル路線5箇所内、未完成路線1路線の整備を推進することにより、安全で気軽にウォーキング・ジョギング等に利用しやすい道路空間を形成することで、利用者数、運動距離を増加させ、県民の健康増進を図っていく。